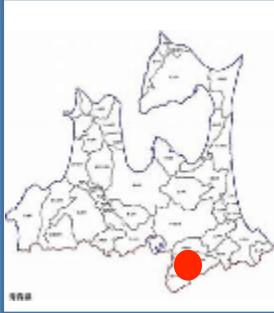
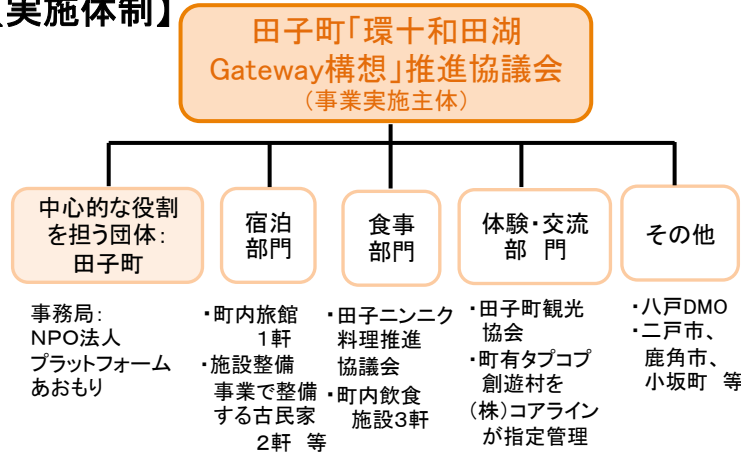


- 町内に点在する民俗資料館や古民家などの遊休施設を活用した滞在・周遊型観光拠点の整備
- 環十和田湖地域市町村やDMO等と連携したインバウンド対応の観光交流プロモーション強化
- 町全体の観光資源活用コンセプトづくり、インバウンドに対応したWEB発信コンテンツの制作

青森県田子町



【実施体制】



【採択年度】
令和元年度

【事業実施期間】
令和元～2年度

【特徴的な取組】

- 町全体の既存観光資源活用のコンセプトづくり
- コンセプトに沿った改修のデザイン設計
＝民俗資料館をGatewayの迎賓館に。創遊村の古民家を宿泊施設
- イタリア人シェフの「たっこにんにく」グルメレシピ(スイーツ)の開発
- 環十和田湖観光の魅力を体感できるツアープログラムの開発



町を中心部から十和田湖に向かう途中にある「みろくの滝」



「たっこにんにく」を活用したガーリックステーキごはん



黒にんにく入りガトーショコラ



紅葉が美しいタブコブ創遊村



町を中心部に移築された民俗資料館

【取組内容】 令和元年～令和2年

○インバウンド対応へ向けた取組や目標

- ・ インバウンドに対応した情報発信とイベントの開催
- ・ 招聘するイタリア人シェフを活用したグルメレシピの発信

○モニターツアーの実施計画

- ・ 魅力体感ツアープログラムの開発とモニターツアーの実施

○体験プログラム数の開発内容

- ・ 既存体験プログラムのブラッシュアップ

○古民家、廃校等の改修計画

- ・ 広域周遊型「環十和田湖」観光推進フォーラムの開催
- ・ 既存観光資源活用のコンセプトづくりミーティングの実施
- ・ コンセプトに沿った町有施設改修のデザイン設計
＝民俗資料館をGatewayのインフォメーション機能を備えた迎賓館に。タブコブ創遊村の古民家2棟を宿泊施設に。

目標項目	平成30年度実績	令和元年度(目標年)
合計売上高	25,292千円	26,556千円
うち、体験コンテンツ売上	1,494千円	1,569千円
うち、飲食売上	23,798千円	24,987千円
延べ宿泊者数	一泊	824泊